

発行所 東京都防衛協会
〒162-0844

東京都新宿区市谷八幡町13番地
東京洋服会館9階

TEL: 03-6280-8427

FAX: 03-6280-8428

e-mail: info@tda.tokyo

HP: www.tda.tokyo



東京都防衛協会会報

第22号 (令和3年(2021年)10月1日)

○東京都防衛協会は、区市町村の民間の有志で構成されている地区協会を中心に、昭和41年3月に結成された任意の団体です。

○「自分の国は自分で守る」の気概をもって、広く都民の間に防衛意識の普及高揚を図るとともに自衛隊を激励支援してその充実発展に寄与するような広範な活動を続けています。

自衛隊による東京2020五輪・パラリンピック競技大会への協力等任務完遂

防衛省・自衛隊では東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会成功に寄与する為、セキュリティの万全と安全安心の確保並びに自衛官アスリートの育成及び競技力の向上について所要の準備を進めて来たが、更に公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会からの依頼に基づき式典等大会運営への協力を行って来た。9月5日をもってその任務を完遂した。

セキュリティの万全と安全安心の確保

・競技会場周辺を含む上空の警戒監視
・大規模自然災害等が発生した場合の被災者救出支援
・サイバーセキュリティ対策等の任務に従事し、

アスリートの育成及び競技力の向上

・自衛官アスリートは自衛隊体育学校の選手17名が東京オリンピックの日

式典等大会運営への協力

・国旗等掲揚への協力
・射撃競技会場における

大会の安全・円滑な準備及び運営並びに継続性を確保した。

本代表として10種目の競技に選出され参加した。

（下段QRコード参照）
・自衛隊法第100条の3に基づき約8500名の隊員で協力

・国旗等掲揚への協力
・射撃競技会場における

・自衛官アスリートは自衛隊体育学校の選手17名が東京オリンピックの日

・自衛官アスリートは自衛隊体育学校の選手17名が東京オリンピックの日

・自衛官アスリートは自衛隊体育学校の選手17名が東京オリンピックの日

・自衛官アスリートは自衛隊体育学校の選手17名が東京オリンピックの日

・自衛官アスリートは自衛隊体育学校の選手17名が東京オリンピックの日



東京都防衛協会の皆様の自衛隊体育学校に対する日頃からのご支援とご理解、また、今回の東京2020オリンピックでの盛大な応援に感謝申し上げます。4月以降のコロナ感染症の拡大により、オリンピック開催に対する悲観的な議論の広まる中で開催に尽力された方々にあらためて感謝を申し上げます。アスリートの望みは、極限まで鍛え上げた肉体と技術を、戦いの場において証明することであり、その意味において、

防衛サロン

東京2020オリンピックを終わって

自衛隊体育学校 校長 陸将補 豊田 真

メダル5つ（金3、銀1、銅1）を獲得することができました。選

手とこれを支えるスタッフの頑張りには勿論ですが、体育学校が創設されて以来、60年にわたる関係者の地道な努力の積み重ねが結実したものと考えています。

医療サービスへの協力
・自転車競技における救急搬送への協力
・セーリング競技における海上救護への協力
・会場内外の整理協力
・アーチェリー競技、射撃競技及び近代五種競技における運営協力
大会組織委員会から依頼された協力内容を実施する為、陸・海・空自衛隊の隊員により、東部方面總監が担任し、幕僚副長の安田百年陸将補が団長となり「東京2020オリンピック・パラリンピック支援団」を編成した。またセーリング競技における海上救護への協力は海上自衛隊横須賀地方総監部が担任した。

大会成功に向けた支援体制
7月18日、前述の協力内容を行う為、陸上自衛隊東部方面總監を担任として競技会場等警備や医療支援に当たる陸・海・空自衛隊による「東京オリンピック・パラリンピック支援団」の編成完了式が朝霞駐屯地（東京都練馬区等）において行われ

た。岸信夫防衛大臣は全国から集まった陸・海・空自衛官約300名を前に「開催に当たっては新型コロナウイルスの影響も有り様々な議論は有ったが、開催の時期は来た。我々が行う事は支援を確実に実施し、選手団が能力を存分に発揮出来るようにする事に尽きる」と述べ、「大会の価値をしっかりと認識し一丸となって日頃の任務や訓練で培った能力とチームワークを発揮して欲しい」と激励し、「一人一人が持てる力を最大限に発揮する事を強く期待する」と訓示した。

関係者の方々、国民・地域の皆様と気持ちをつなげて選手達の活躍を祈り、自衛隊として大会運営の一翼を担う事が出来た。その誇りは隊員の心につまみでも残り、今後の任務遂行に生きる事と確信する」との言葉に続き、最後は「今後とも東部方面隊の活動についてより一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます」という主旨の挨拶が担任した東部方面總監から東部方面隊HPに掲載された。

東京都防衛協会では会報に防衛省本省並びに自衛隊の部隊及び機関におけるホットな話題について本コーナーでQRコードを使って紹介し気軽にアクセス出来るように致します。ご利用下さいませ。ようお願い申し上げます。

防衛省・自衛隊のホットな情報
東京都防衛協会では会報に防衛省本省並びに自衛隊の部隊及び機関におけるホットな話題について本コーナーでQRコードを使って紹介し気軽にアクセス出来るように致します。ご利用下さいませ。ようお願い申し上げます。

内容はカラースマートフォン等を使用したオリンピックシンボル等の展示を行う飛行だった。

東京大会が1年延期されたことにより、3年後にはパリ大会が開催されます。その試金石となるアジア大会は来年に迫るなど、既にパリへの道のりは始まっています。自衛隊体育学校としては今回の成果に満足することなく、時代の変化に対応しながら、皆様の期待に応え続けられるよう努力してまいります。変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

展示飛行
東京都からの依頼に基づき東京オリンピック競技大会開催日の7月23日（金）・パラリンピック競技大会開催日の8月24日（火）にブルーインパールの展示飛行が東京都内の上空で行われた。

任務完了による支援団の解散
東京オリンピック・パラリンピック競技大会が終了した9月5日、任務を完了した支援団は解散された。

展示飛行
東京都からの依頼に基づき東京オリンピック競技大会開催日の7月23日（金）・パラリンピック競技大会開催日の8月24日（火）にブルーインパールの展示飛行が東京都内の上空で行われた。

任務完了による支援団の解散
東京オリンピック・パラリンピック競技大会が終了した9月5日、任務を完了した支援団は解散された。

展示飛行
東京都からの依頼に基づき東京オリンピック競技大会開催日の7月23日（金）・パラリンピック競技大会開催日の8月24日（火）にブルーインパールの展示飛行が東京都内の上空で行われた。

任務完了による支援団の解散
東京オリンピック・パラリンピック競技大会が終了した9月5日、任務を完了した支援団は解散された。

展示飛行
東京都からの依頼に基づき東京オリンピック競技大会開催日の7月23日（金）・パラリンピック競技大会開催日の8月24日（火）にブルーインパールの展示飛行が東京都内の上空で行われた。

隊員及び家族の皆様の遺言アドバイザー
柴田 純一 行政書士 (遺言・相続 専門)

遺言書がなく揉める相続。揉めたら全員が敗者です。勝者は一人もいません。あなたの遺言書があなたの家族を守ります。「遺言書」づくりをサポート致します。

遺言書は、あなたと家族の絆の証明書!!

秘密厳守 行政書士 柴田法務会計事務所
〒173-0035 東京都板橋区大谷口2-24-13 受付時間/10:00~18:00
TEL 03-6780-1408 FAX 03-6780-1409
E-mail/info@yuigonsoy.biz http://www.yuigonsoy.biz/

明治記念館
婚・宴会のご用命をお待ち申し上げます
法人営業部 担当 武本 茂 (陸OB 防大27期)
TEL: 03-3746-7711 Mobile: 080-2384-9560
E-mail: s.takemoto@meijikinenkan.gr.jp

相続・事業承継 対策と税務申告
税理士・事業承継士 秋田 耕治郎
「命の綱」を繋ぐお手伝い
相続も事業承継も早めの準備が重要です。私たちは、皆様のご大切な想いと財産を未来へと繋ぐお手伝いをさせていただいております。真心と感謝と祈りを込めて。
秋田会計事務所 | 相続支援センター
千代田区水道橋相談室
〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-2-16 三弘ビル3F
TEL 03-3263-3458 FAX 03-3263-3459
E-mail: akita@tkcnf.or.jp URL: http://www.akita-kaikai.jp

協賛広告有難うございます!

第1師団 大雨に係る災害派遣

師団300人態勢による 人命救助活動 熱海市へ

師団は静岡県熱海市における記録的な大雨の影響による土石流発生に伴い、令和3年7月1日からの大雨に係る災害派遣を実施した。

7月3日、静岡県知事からの災害派遣要請を受け、34普通連を基幹として第1戦車大隊、第1施設大隊とともに人命救助活動を実施するほか、第1後方支援



人命救助活動する第34普通科連隊の隊員

私たちの誇り 動く自衛隊!

活動最前線!

地区防衛協会コーナー

江戸川区

江戸川区防衛協会は自衛隊の任務を理解認識し、防衛意識の普及高揚に努める事を目的として、更に隊員募集に協力する等を行っております。具体的な年間活動として、2月には江戸川区選出の議員の先生方、自衛隊東京



江戸川区防衛協会 協会、新会長を代表して、東京地方防衛協会に参拝した。

地方協力本部城東地区隊長を来賓としてお招きし新年会を実施しております。そして6月には前年度の事業報告・会計報告、当該年度の事業計画等を審議する定期総会を行い9月には北葛西地区防災訓練において自衛隊の行う国際平和維持活動、災害派遣活動等のPR活動を支援する等の活動を致しております。また、同時に役員会を実施し自衛隊新小岩募集

案内所の所長、広報官にも出席頂き役員間の情報共有、意思の疎通を図り、会員への情報伝達に漏れの無いよう徹底を図っております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の為、令和元年度、令和2年度、令和3年度の全ての主要行事が実施出来なくなっております。江戸川区の新型コロナウイルス感染者数は増加しており、未だに終息の気配が見えませんが、このような状況の中、石田健会長以下、一丸となって当防衛協会の発展を図って参りたいと思っております。事務局長 中川和俊

また第32普通科連隊が8日、1戦大と部隊交代を行い、人命救助活動を引き継いだ。

師団長は「防大教育の本質と自衛隊」について訓話した。

その後、学生は5日から21日の間、各普通科連隊に分かれ、小部隊の行動を理解させる目的で、野営を含む各



師団長から訓話を受ける防衛大学校第3学年学生

実習初日、学生27名に対し、師団長訓話を実施するとともに、師団司令部の業務研修を行った。

師団長は「防大教育の本質と自衛隊」について訓話した。

その後、学生は5日から21日の間、各普通科連隊に分かれ、小部隊の行動を理解させる目的で、野営を含む各

種訓練（徒步行進、機関銃射撃、地図判読、分隊攻撃、野戦築城、各種火器の射撃研修、服務実習等）を行った。

部隊実習の終末は、師団統制実習として、第1飛行隊のUH-1の体験搭乗を実施するとともに、師団管内の隷下各職種部隊研修により締めくくった。

機上からの機関銃射撃訓練

師団は6月15日から19日までの間、佐多対空射撃場（鹿児島県）において多用途ヘリコプターからの機関銃射撃訓練を実施した。

本訓練は第32普通科連隊長を担任官として、各普通科連隊、第1飛行隊より選抜した機関銃射手に対し、機関銃射撃精度の維持及び指導能力の向上を図ることを目的に実施し、ヘ



多用途ヘリコプターからの機関銃射撃訓練

リコプターによる平行移動の射撃及び低空における射撃を行う訓練を通じて隊員たちの向上を図った。

訓練を通じて隊員たちは、射撃の特性や技術について相互に意見交換して練度の向上に努め、所望の成果を収めて本射撃訓練を終了した。

訓練に参加した32普通科連1中 小川3曹は「機関銃射撃は練成のおり円滑に実施出来たが、実際にヘリコプターから500メートルの射距離で実施したところ、射撃が散ってしまいドアガン射撃の難しさを感じた。この反省点を



レンジャーを授与される隊員

新たなレンジャー 隊員誕生

第32普通科連隊は7月5日、大宮駐屯地体育館において第39期部隊集合教育「レンジャー」の帰還報告を実施した。

各部隊、隊員家族等に見守られる中、無事想定訓練を終えた19人（32普通科連15人、中央即応連隊3人、第1施設大隊1人）に対して連隊長はレンジャーの称号を授与した。

（第1師団 広報班）

自衛隊東京地方協力本部立川出張所（所長 野澤1陸尉）は7月4日、「ららぽーと立川」において感染対策を講じて広報イベントを実施した。

今回のイベントでは、商業施設内において初の試みとなる陸上自衛隊観測ヘリコプターOH-6（用途禁止機）を展示するとともに防災教室を実施した。

当日は、事前に整理券を配布された希望者がヘリコプターとの記念撮影を実施するとともに、航空野整備隊の整備員が航空機整備の様子を演説し、来場者は普段見ることのない展示を真剣に見学していた。また、防災教室では、クイズ形式により親子で防災について学

銅像が建立されました。

会長 倉林 辰雄

北 区

現在36個の地区協会からなる東京都防衛協会にあって、北区防衛協会には東京23区内において11番目の防衛協会として2015年2月27日に設立されました。北区は全国でも極めて稀な陸・海・空自衛隊が同じ敷地内に所在し全国的補給統制を担う役割を持つ十条自衛隊が所在する大変重要な地域です。

当協会は設立6年半を経過したばかりの比較的小規模組織ですが、会員数は当初41名でし

参加者からは、「こんなところでヘリコプターが見られるのは貴重な体験だった」「自衛官から教わる防災知識は説得力があった」等の声が聞かれ、自衛隊をより身近に感じて貰うとともに地域との信頼関係を構築する事ができた。

立川出張所は、地元と連携しながら自衛隊の魅力を伝えていけるよう所員一丸となって任務に邁進していくとしている。

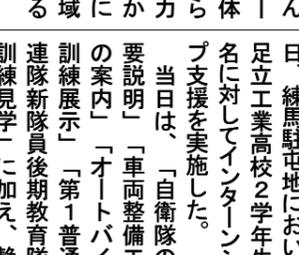
都立高校のインターンシップに協力

自衛隊東京地方協力本部立川地域事務所（所長 松本2陸尉）は、7月9日、練馬駐屯地において、足立工業高校2学年生10名に対してインターンシップ支援を実施した。

当日は、「自衛隊の概要説明」「車両整備工場案内」「オートバイの訓練見学」「第1普通科連隊新隊員後期教育隊の訓練見学」に加え、静岡県熱海市での災害派遣活動について説明があり、参加した生徒からは、「それぞれの部隊が分担された役割を果たす事で、組織が成り立っている」「戦うだけでなく、整備や情報など多くの仕事があることを知れた」「自衛隊は怖いイメージであったが、フレンドリーでいい職場だと思った」等の所見があった。

3陸佐（当時）は7月16日、航空自衛隊百里基地において部隊見学を実施し、都内在住の大学生や高校生及び保護者等の20名が参加した。

当日は、第7航空団飛行群第3飛行隊所属のF2戦闘機の飛行訓練を見学したほか、消防小隊による破壊機救難消防車の能力展示や基地警備教導隊による不審者対処訓練を見学した。



F2戦闘機の飛行訓練を見学する大学生・高校生

参加者からは「勤務している隊員や装備品近くで見ることができ、非常に参考になった」という声が聞かれる等、実際に基地を訪れて自衛官が勤務する姿を確認することにより自衛隊に対する理解を促す事ができた。

港出張所では、新型コロナウイルスの影響により、就職説明会やイベント等の実施が困難な状況においても努力を惜しまず、あらゆる手段を講じて今後も活動を続けていくとしている。

（東京地本 渉外広報班）

参加者からは「勤務している隊員や装備品近くで見ることができ、非常に参考になった」という声が聞かれる等、実際に基地を訪れて自衛官が勤務する姿を確認することにより自衛隊に対する理解を促す事ができた。

港出張所では、新型コロナウイルスの影響により、就職説明会やイベント等の実施が困難な状況においても努力を惜しまず、あらゆる手段を講じて今後も活動を続けていくとしている。

（東京地本 渉外広報班）

東村山市

当協会は、令和元年十二月九日、多数のご来賓及び会員の出席のもと創立40周年記念式典を開催し、長年にわたり会の運営活動に

現下のコロナ禍では、総会の開催さえも儘ならず二ヶ年連続で書面による議決となった。この忸怩たる思いの中で唯一実施できたのは「自衛隊カレンダー」を全会員に配布したことのみである。

東村山の名を全国に広められた志村けんさんが昨年三月にコロナウイルス感染症でご逝去され、当市は六月に名誉市民の称号を贈呈した。また、「志村けんさん銅像プロジェクト」が九月に発足し、今年六月二十六日に東村山駅東口の「志村けんの木」傍に、笑顔と笑顔と希望の光の象徴として志村けんさんの

創立40周年 記念式典

記念式典に於ける功労者表彰

ご尽力いただいた功労者の表彰と佐藤正久参議院議員による講演会を実施した。講演は時宜にかなった内容で防衛意識の普及高揚になったと思慮する。

こうした背景を持つ我が街北区の防衛協会においては、十条自衛隊、練馬駐屯地、自衛隊東京地方協力本部等の行う各種行事への参加・協力をはじめ、東京都防衛協会や自衛隊関連諸団体と連携して

自衛隊の諸行事・イベントを支援する活動を継続しております。昨年1月から発生した新型コロナウイルス・変異型ウイルス感染症拡大の影響を受けて、これまでのような各種の行事が思うように実施出来ない事が非常に残念な状況にあります。当協会としましてはこのような環境の中でも創意と工夫を凝らして広く防衛思想の普及・高揚のために尽力すると共に、自衛官の募集・退職自衛官の就職支援等への協力を行い会の活動を充実・発展させていくように尽力しております。

会長 小侯雅宏

また、担当教諭からは、「緊急事態宣言発令により、実施に不安があったが、自衛隊の適切な対応に感謝する」との言葉が聞かれた。

足立地域事務所では、今後も積極的に採用広報活動を実施し、自衛隊への理解を深化させるとともに、一人でも多くの方に自衛隊に興味をもってもらうよう努力を積み重ねていくとしている。

大学生・高校生 百里基地を見学

自衛隊東京地方協力本部立川出張所（所長 蘭部

東京地方協力本部

第1師団

Ansenaはこちらから

QRコード

東京地方協力本部

師団 Twitter

師団 FB

地本 Twitter